

令和8年度神崎市オンライン英語レッスン業務委託
企 画 提 案 書 等 提 出 要 領

佐賀県神崎市

教育委員会事務局 学校教育課

令和 8 年度神崎市オンライン英語レッスン業務委託
企画提案書等提出要領

1. 提出書類

令和 8 年度神崎市オンライン英語レッスン業務委託（以下「本業務」という。）の公募型プロポーザル（以下「本プロポーザル」という。）に参加する者は、企画提案書として、次に掲げるもの全てを事務局に提出すること。

(1) 企画提案書等

- ①表紙に、企画提案提出書（企-様式第 1 号）を使用し、社名、代表者名を記載の上、代表者印を押印すること。
- ②提出部数は、正本 1 部 副本 10 部（複写可）とする。
- ③紙サイズは基本 A 4 として、縦書き、横書きは自由とする。
- ④企画提案書の様式、レイアウト、図、写真の使用については制限を設けない。
- ⑤印刷物はカラー、白黒印刷ともに可とする。
- ⑥クリップ止めではなく、製本型で提出を行う。
- ⑦ページ数についても制限を設けない。
- ⑧記載内容は、仕様書全般を理解した上で、「[別紙] 令和 8 年度神崎市オンライン英語レッスン業務委託公募型プロポーザル審査項目表」に沿う内容を盛り込むこと。
- ⑨提案は簡潔・明瞭に行い、分かりやすくすること（例えば、専門用語を用いる場合は用語解説等を補記する等）。

(2) 本業務委託の見積書

- ①企画提案書及び本業務委託仕様書に基づき、業務の実施に必要な費用を算定し、見積書（任意様式）に記載すること。
- ②見積書及び内訳書について、代表者印を押印した正本 1 部を提出すること。
- ③見積の内訳（項目、単価、金額等）を明らかにすること。

2 企画提案書等に関する質問の受付及び回答

(1) 質問の方法

質問は、企画提案書（企-様式第 2 号）により電子メールにて担当部署へ送付すること。送信にあたっては、表題を「令和 8 年度神崎市オンライン英語レッスン業務委託についての質疑」とし、電子メール送信後に担当部署へ確認の電話を入れること。なお、原則として、電子メール以外による質問は受け付けない。

(2) 質問の受付期間

令和 8 年 2 月 27 日（金）から令和 8 年 3 月 18 日（水）午後 5 時まで

(3) 質問に対する回答方法

質問に対する回答は、神崎市公式ホームページに掲載する。

(4) 質問に対する回答期限

令和8年3月19日(木)まで

3 企画提案書等の提出方法

(1) 持参又は郵送とする。持参の場合は、平日の午前9時から午後5時までとする。なお、郵送による場合は、配達証明付書留郵便とし、提出期間内に必着とする。

(2) 提出期限

令和8年3月16日(月)から令和8年3月24日(火)午後5時まで

[別紙] 令和8年度神崎市オンライン英語レッスン業務委託
 公募型プロポーザル審査項目表

審査項目
1 本業務に対する基本的な考え方・理解度
① 児童を対象に外国人講師によるオンライン英語レッスンを実施するにあたり、受託業務に対する基本的な考え方、方針が明確であるか。
2 業務体制（運営体制、危機管理体制、指導体制）
① 本業務の実施にあたり、十分な体制（管理者を中心とした全体管理、教材作成、オンライン英語レッスンの提供等）を有しているか。
② 外国人講師を含む従事者の欠員、システムや通信等のトラブルに対する対応策等の危機管理対策の工夫を講じているか。
③ 自然災害や感染症等によりオンライン英語レッスンの計画変更が生じた場合、迅速かつ柔軟に対応できる体制を有しているか。
④ 児童の学習能力・習熟度に応じた柔軟な対応ができるか。
3 講師の資質
① 講師の採用基準、選定方法は的確か。
② 優れた講師を育成する研修を実施しているか。
③ 日本文化に理解があり、児童と信頼関係を築くことができる講師の配置は可能か。
④ 児童の学習・習熟度に応じた柔軟な対応及び特別支援学級に在籍する児童に対する配慮ができるか。
4 提案内容の妥当性及び実現性
① 提案について、児童のコミュニケーション能力向上と国際理解につながり、関心、意欲を高める工夫がされているか。
② 学習指導要領及び教科書に準拠した教材を作成し、話す力・聞く力が身に付けられるように工夫しているか。
5 見積価格の妥当性
① 本事業を実施するにあたり、適正な価格であるか。
6 事業実施への総合力
① 提案内容を総合的に踏まえ、本業務の目的達成に良好な内容となっているか